

Press Release

プレスリリース



HOTEL NEW GRAND

株式会社ホテル、ニューグランド

2025年1月8日

ホテルニューグランド

テイチクエンタテインメント創立 90 周年・日活調布撮影所 70 年記念 裕次郎倶楽部プレゼンツ

Dining Theater HOTEL NEW GRAND

石原裕次郎 生誕 90 祭

映画『夕陽の丘』上映と 作曲家・弦哲也×娯楽映画研究家・佐藤利明 スペシャルトークライブ

ホテルニューグランド(横浜市中区山下町 10 番地/総支配人 木曾博文)では、2025 年 3 月 30 日(日)に、ご飲食をお楽しみいただきながら名作映画やトークショーを鑑賞する人気イベント「Dining Theater HOTEL NEW GRAND 石原裕次郎 生誕 90 祭」を開催します。日本映画を代表するスター・石原裕次郎の生誕 90 歳のアニバーサリーを記念し、北海道・函館を舞台にした『夕陽の丘』(1964 年公開)を上映します。また、石原裕次郎の生涯最後となるレコーディング曲である「北の旅人」や、裕次郎が幼き日々を過ごした北海道小樽への想いを歌った「おれの小樽」を作曲した作曲家・弦哲也氏をゲストに迎え、娯楽映画研究家であり、オトナの歌謡曲プロデューサーである佐藤利明氏による、スペシャルトークライブもお楽しみいただけます。会場は、美しいクラシックな宴会場「レインボーボールルーム」にて開催、ホテルニューグランドならではの食事やお飲み物と共に、昭和のエンタテインメントの世界に浸ることができる横浜の夜を、どうぞごゆっくりとご堪能ください。



日程 2025年3月30日(日) 開催時間 16:00 受付/16:30~20:00

場所 本館2階 レインボーボールルーム

料金 ¥18,000 (フリードリンク・コース料理・鑑賞料・税金・サービス料込)

お申込み 予約期間/ 1月8日(水)正午~3月27日(木) *定員に達し次第受付を終了いたします。

■お申込みはホテル公式ホームページよりお願いいたします。

<https://www.hotel-newgrand.co.jp/event/dining-theater/>

お問合せ 営業企画部

スケジュール

- ・16:00 受付
- ・16:30～ 開演・映画紹介
- ・18:15～ お食事・トークライブ「石原裕次郎～北の旅人」(作曲家・弦哲也氏 × 娯楽映画研究家 佐藤利明氏)
- ・20:00 終演

■上映作品 「夕陽の丘」(1964年4月29日公開/日活/監督:松尾昭典)



兄貴分の服役中にその情婦と恋におちてしまったヤクザが、函館に身を隠して女を待つが…。ヒット曲にのせて綴られるムード・アクションの名作。浅丘ルリ子がひとりの男を愛してしまう姉と妹を好演。

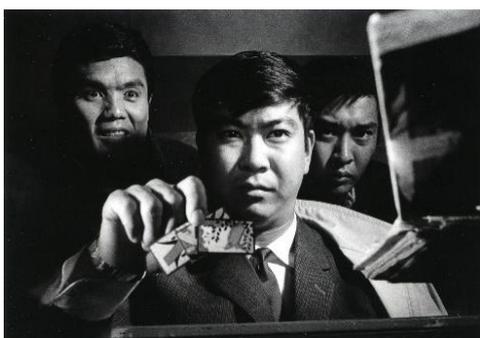
監督・松尾昭典/脚本・山崎巖 国弘威雄/音楽・池田正義

主題歌=テイチレコード「夕陽の丘」

(作詩・萩原四朗/作曲・上原賢六/唄・石原裕次郎、浅丘ルリ子)

キャスト:石原裕次郎、浅丘ルリ子、和田浩治、中谷一郎

昭和30年代後半から40年代前半にかけて、石原裕次郎主演で連作されたムード・アクションの代表作の一本。篠原健次(裕次郎)は、兄貴分の森川(中谷一郎)が入獄中、その情婦・長島聖子(浅丘ルリ子)と深い仲となる。やがて組織から追われた健次は、聖子の故郷である北海道の函館へ逃亡。聖子を待ち続けるが……。潜伏先の函館で健次の前に現れるのは、聖子と瓜二つの妹・長島易子(浅丘ルリ子二役)。大人の魅力溢れる聖子と、清純な易子の対比もまた、本作の大きな魅力となっている。聖子のパッションと、易子の純情。清楚さと大人の魅力。ルリ子が二役で演じた二面性は、『赤いハンカチ』で見せた、少女から大人への変貌のバリエーションでもある。裕次郎がギター片手に、往年のヒット曲「俺は待ってるぜ」を歌うシーンは必見！



■作曲家・弦哲也×娯楽映画研究家・佐藤利明 スペシャルトークライブ 「石原裕次郎～北の旅人」

石原裕次郎のラスト・レコーディングとなった「北の旅人」や、裕次郎の故郷ともいべき小樽を舞台にした「おれの小樽」を作曲した作曲家・弦哲也が語る裕次郎との知られざるエピソード。その音楽人生を、ギターの弾き語りを交えながら熱く語る。聞き手は、評伝「石原裕次郎昭和太陽伝」の著者で「石原プロモーション 50 年史」の執筆や、DVD や CD をプロデュースしてきた娯楽映画研究家・佐藤利明。至高のシンガー、石原裕次郎の「歌の魅力」をたっぷり語ります。

【プロフィール】

弦 哲也(作曲家・一般社団法人日本音楽著作権協会 会長)

1947年9月25日、千葉県銚子市生まれ。代表曲に、石原裕次郎「北の旅人」「おれの小樽」、石川さゆり「天城越え」、川中美幸「ふたり酒」、五木ひろし「人生かくれんぼ」、都はるみ「小樽運河」、水森かおり「鳥取砂丘」、三山ひろし「恋・・・情念」などがあり、総作曲数は2500曲を超える。1965年、東芝レコードより田村進二の芸名で歌手デビュー。1976年、棋士・内藤国雄「おゆき」で作曲家デビュー。1999年、日本レコード大賞 吉田正賞受賞。2005年、音楽生活 40周年を記念し、アルバム「弦点回帰～弦 哲也自作自演集～」を発売。同年の日本レコード大賞にて作曲賞、ならびに「弦点回帰～弦 哲也自作自演集～」が企画賞を受賞。2015年、音楽生活 50周年を記念し、シングル「犬吠埼～おれの故郷～」、アルバム「作曲家 弦 哲也の世界」を発売。また、著書「我、未だ旅の途中」を出版。2017年、公益社団法人 日本作曲家協会 会長に就任。2020年、音楽生活 55周年を記念し、アルバム「旅のあとさき」を発売。2022年、一般社団法人 日本音楽著作権協会 会長に就任。2023年、シングル「五島の母ちゃん」を発売。



佐藤 利明 (娯楽映画研究家・オトナの歌謡曲プロデューサー)

1963年8月9日、東京生まれ。石原裕次郎、クレイジーキャッツ、「男はつらいよ」、笠置シズ子などの昭和レジェンドの魅力をも、さまざまなメディアで発信する「昭和のエンタテインメントの伝道師」。2015年文化放送特別賞受賞。音楽ソフト、舞台やコンサートの構成・演出も手掛ける。第8回両国アートフェスティバル芸術監督。「裕次郎倶楽部」コンシェルジュ。主な著作に「石原裕次郎昭和太陽伝」「みんなの寅さん from1969」(アルファ・ベータブックス)、「クレイジー音楽大全」(シンコーミュージック)、「笠置シズ子ブギウギ伝説」(興陽館)。近刊「P.C.L.映画の時代」(フィルムアート社)など多数。



【協賛】

松竹ブロードキャスティング株式会社
株式会社石原音楽出版社
株式会社テイチクエンタテインメント
日活株式会社

【企画】

JaXonプロジェクト

本館 2 階レインボーボールルームにて開催

横浜市認定歴史的建造物、近代化産業遺産に認定を受けるホテルニューグランド本館 2 階の宴会場「レインボーボールルーム」は、漆喰天井に施された精巧で優美な石膏レリーフが重厚なしつらえに華やかな彩りを添えます。歴史薫る空間をお楽しみください。

